

2012年度第2四半期 決算説明(総括)

2012年11月1日

株式会社 クラレ

2012年度上期実績

[億円]

2012年度上期

2011年度

1Q修正後
予想

実績

上期実績

売上高

1,900

1,809

1,856

営業利益

250

239

294

(営業利益率)

(13.2%)

(13.2%)

(15.8%)

経常利益

240

219

290

当期純利益

140

127

172

期中平均レート

円/ドル

80

79

80

円/ユーロ

100

101

114

国産ナフサ価格(kl)

54.3千円

55.0千円

57.0千円

2012年度通期業績予想

[億円]

	2012年度 予想	2011年度 実績	増減
売上高	3,800	3,690	+110
営業利益	520	547	▲27
経常利益	505	539	▲34
当期純利益	300	315	▲15
[ご参考]			
販売費及び 一般管理費	720	677	+43

2012年度重点課題

中期経営計画「GS-Ⅲ」に基づく具体的施策の主な事例

- ・北米ポバール樹脂新設(決定)
- ・MonoSol社の買収、ポバールフィルム事業の拡大
- ・光学用ポバールフィルム差別化推進(薄膜化、広幅化等)
- ・〈エバール〉アジア市場拡大:タイ現地法人新設
- ・植物由来原料(ファルネセン)の液状ゴム開発の進展
- ・〈ジェネスタ〉一般照明用新グレードの販売開始
- ・歯科材料 新潟生産拠点の稼働開始

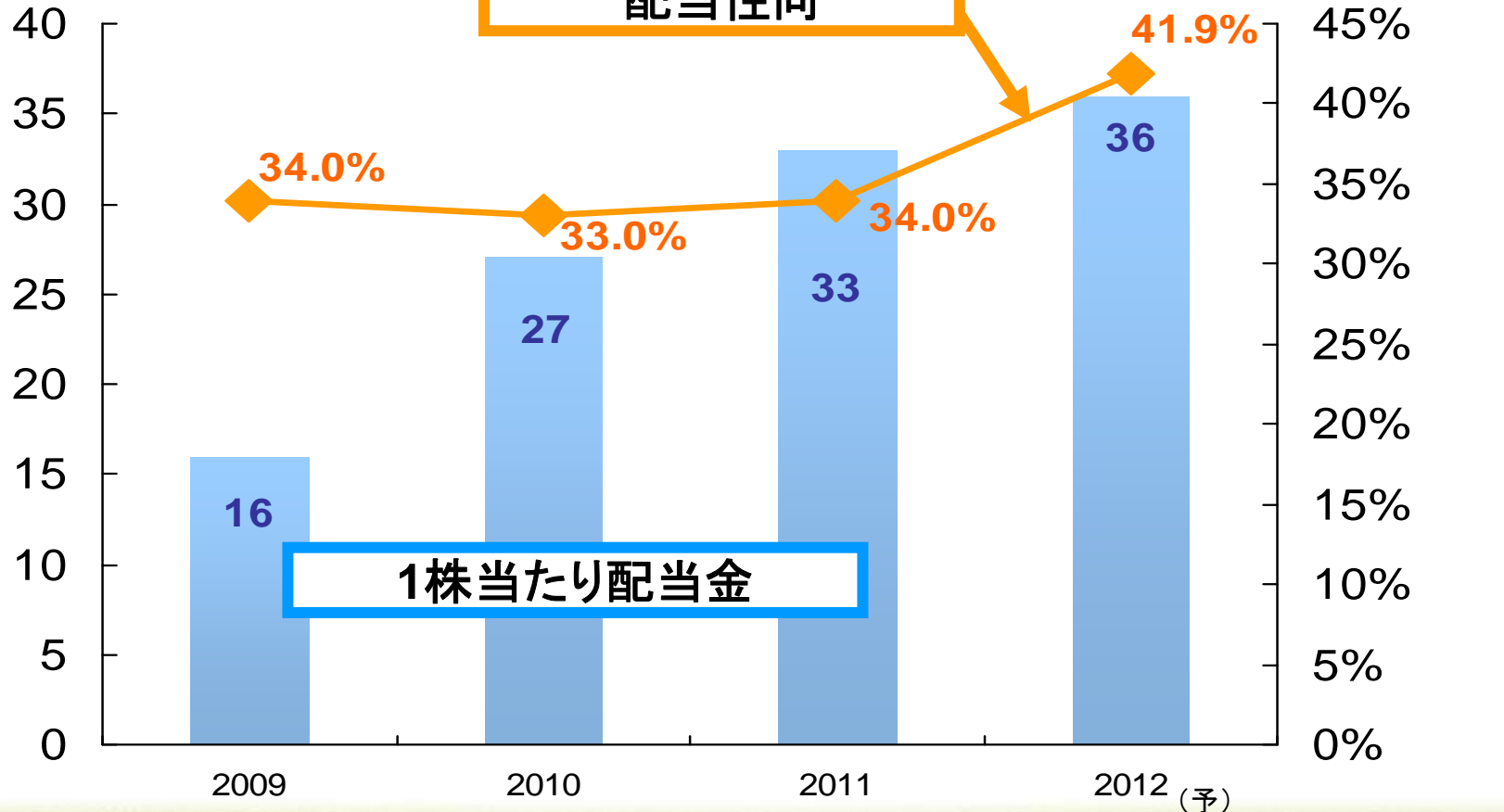
- ・電池材料開発推進:LiB負極材バイオハードカーボン設備新設決定
- ・バラスト水管理システム(国交省の最終承認取得)本格販売開始

2012年度配当金について

36円／株予定

(中間;18円、期末;18円)

(配当金:円/株)



2012年度第2四半期決算説明

2012年11月1日

株式会社 クラレ

セグメント別売上高・営業利益

[億円]

	2012年度上期		2011年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
樹脂	751	244	775	259	▲24	▲15
化学品	389	21	389	52	0	▲31
繊維	279	8	296	6	▲17	1
トレーディング	542	16	568	18	▲26	▲1
その他	317	22	337	30	▲21	▲8
調整額	▲469	▲72	▲509	▲71	40	▲1
合計	1,809	239	1,856	294	▲47	▲55

2012年度上期業績(CFほか)

[億円]

	2012年度上期	2011年度上期	増減
営業CF	248	277	▲28
投資CF*	▲199	▲171	▲28
フリーCF*	49	107	▲57
M&A	▲311		▲311
1株当り 当期純利益	36円57銭	49円43銭	▲12円86銭 (▲26.0%)
設備投資(受入ベース)	206	195	11
減価償却費	138	147	▲9
研究開発費	79	79	0

*投資CF、フリーCF:運用資金、M&A関連を除く

2012年度上期主要事業概況

ポパール樹脂	世界的な景気減速を背景に需要が低迷。
光学用ポパールフィルム	期前半の液晶パネルの在庫調整の影響を受けたものの期後半は需要が拡大し、前年同期比ほぼ横ばいで推移。
〈エパール〉	食品用途は伸び悩んだものの、自動車用途が順調に拡大。
メタクリル樹脂	導光板向け成形材料が堅調に推移したが、国内市況悪化および原燃料上昇の影響を受けた。
イソプレン	液状ゴムが拡大したものの、熱可塑性エラストマー〈セプトン〉、ファインケミカルが、欧州・アジアでの景況悪化および為替の影響を受けた。
〈ジエネスタ〉	LED反射板・コネクタ用途が堅調に推移し、自動車用途も拡大。
メディカル	歯科材料が堅調に推移。
ビニロン	アスベスト代替のFRC(繊維補強セメント)用途が欧州市場低迷の影響を受けた。
〈クラリーノ〉	ランドセル用途が好調に推移したが、靴用途の需要が低調。環境対応型新プロセスへの集約を推進するなど、構造改善を進めている。

貸借対照表①(資産の部)

[億円]

12年9月末

12年3月末

増減

流動資産	2,331	2,691	▲ 360
固定資産	2,924	2,542	383
資産合計	5,255	5,232	23

貸借対照表②(負債・純資産の部)

[億円]

12年9月末 12年3月末 増減

流動負債	739	817	▲78
固定負債	785	752	33
負債合計	1,524	1,569	▲45
純資産合計	3,731	3,663	68
負債・純資産合計	5,255	5,232	23

2012年度業績予想

[億円]

	上期実績	下期予想	通期
売上高	1,809	1,991	3,800
営業利益	239	281	520
経常利益	219	286	505
純利益	127	172	300
1株当たり純利益	36円57銭	49円50銭	86円07銭
1株当たり配当額	18円00銭	18円00銭	36円00銭
設備投資 <small>(受入ベース)</small>	206	275	481
減価償却費	138	179	317
研究開発費	79	88	167

営業利益増減分析

2012年度上期実績

239億円

数量	▲19
操業度	▲16
売値、銘柄構成	▲7
原燃料	4
為替	▲9
償却費	9
経費その他	▲16



2011年度上期実績

294億円

原料及び為替

国産ナフサ/kl

11年度上期実績

57千円

12年度上期実績

55千円

ドル(平均)

80 円

79 円

ユーロ(平均)

114 円

101 円

営業利益増減分析

2012年度予想

520億円

数量	50
操業度	11
売値、銘柄構成	▲18
原燃料	12
為替	▲14
償却費	▲10
経費その他	▲59



2011年度実績

547億円

原料及び為替

	11年度実績	12年度前提
国産ナフサ／kl	55千円	54千円
ドル(平均)	79 円	80 円
ユーロ(平均)	109 円	100 円

【ご参考】2012年度セグメント別予想

[億円]

	売上高			営業利益		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
樹脂	751	829	1,580	244	266	510
化学品	389	431	820	21	49	70
繊維	279	301	580	8	7	15
トレーディング	542	578	1,120	16	19	35
その他	317	353	670	22	18	40
調整額	▲469	▲501	▲970	▲72	▲78	▲150
合計	1,809	1,991	3,800	239	281	520

2012年度重点課題 個別事例①

MonoSol社買収、事業拡大

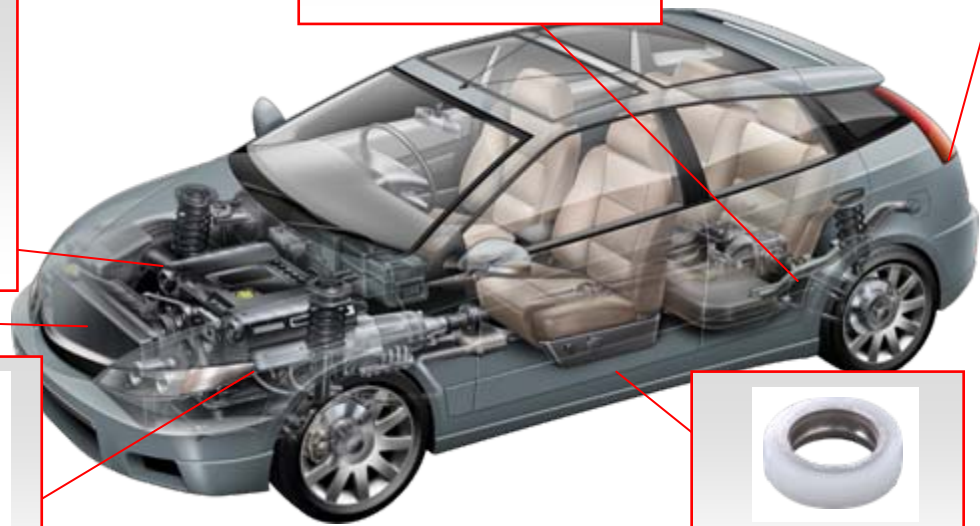
- ・12年6月に米国のポパールフィルムメーカーであるMonoSol社を買収
- ・同社は水溶性フィルムを得意としており、主な用途は、洗剤個包装、農薬・染料等の個包装、ランドリーバッグ、人工大理石離型用
- ・買収初年度に当たる12年度下期から利益貢献を見込む
- ・洗剤個包装の需要成長に伴い事業拡大中



2012年度重点課題 個別事例②

＜ジェネスタ＞自動車部材向け展開

- ・耐熱性、低吸水性、耐薬品性、ガスバリア性、高摺動性(摩擦に強い)等の
特長を生かし、自動車部材に展開
→ 金属代替により車体の軽量化に貢献
- ・燃料系、冷却系、摺動系部品を中心に拡大中
- ・販売数量は14年度で11年度比約4倍を見込む



未来に化ける新素材。

kuraray

金額表示は億円未満四捨五入にしております。

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画についての記載は、将来の事業環境・経済状況等に関する現時点での仮定・推測に基づいています。実際の業績は、これと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。